

第16回消防防災研究講演会の開催

消防研究センター

第16回消防防災研究講演会（テーマ：東日本大震災を受けての消防防災研究）が、平成25年2月1日（金）、消防研究センターで開催されました。今回の講演会では、前年開催の第15回講演会時点で研究が継続中で報告されなかった研究課題や、第15回講演会以降に実施された研究課題等を消防研究センターの研究者等から報告するとともに、これらを踏まえて、今後の震災対応のあり方等について議論が行われました。

報告された研究課題は、以下のとおりです。

- ・ 大規模災害時の消防職員の活動のあり方
- ・ 東日本大震災における消防団活動-ヒアリング調査による活動内容と活動事例-
- ・ 大規模災害活動時の防火服内衣服の水濡れが引き起

こす危険性について

- ・ 長周期地震動と石油タンクのスロッシングに関する幾つかのこと
- ・ 石油コンビナート等の防災対策
- ・ 東日本大震災に関連して発生した火災に関するアンケート調査の経過報告
- ・ 震災廃棄物の自然発火
- ・ 太陽光発電システムを設置した住宅の火災と消防活動の問題点
- ・ 津波浸水域用の消防車両開発（実演）

なお、当日配布資料は以下から入手できます。

http://nrifd.fdma.go.jp/publication/kouenkai_gaiyou/files/koenkai_16th.pdf



第16回消防防災研究講演会（消防研究センター大会議室）

問い合わせ先

消防庁消防研究センター 研究企画室
TEL: 0422-44-8331（代表）